

# 預金の状況

## ◆預金科目別残高(期末残高)

(単位: 百万円、%)

	2022年度末					2023年度末				
	個人	法人等			合計	個人	法人等			合計
		公金	金融機関預金	その他			公金	金融機関預金	その他	
当座預金	-	-	-	32	32	-	-	-	29	29
普通預金	418,276	325	2	29,278	447,882	436,104	9,012	2	28,731	473,850
貯蓄預金	574	-	-	-	574	603	-	-	-	603
通知預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
別段預金	-	63	39	72	175	-	54	42	196	293
定期預金	710,537	12,538	5,300	52,080	780,456	721,175	17,222	5,606	55,667	799,671
定期積金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	1,129,387	12,927	5,342	81,463	1,229,121	1,157,883	26,290	5,650	84,624	1,274,449
構成比	91.88	1.05	0.43	6.62	100.00	90.85	2.06	0.44	6.64	100.00

## ◆員外預金の状況(期末残高)

(単位: 百万円、%)

	2022年度末	2023年度末
一般員外預金 (A)	150,872	146,043
一般員外譲渡性預金 (B)	300	800
一般員外預金計(A)+(B) (C)	151,172	146,843
譲渡性預金を含む総預金残高 (D)	1,249,793	1,291,887
一般員外預金比率(C)/(D)×100	12.09	11.36

※当金庫は、譲渡性預金を含む一般員外預金残高の対総預金残高比率が、労働金庫法施行令第1条の4第2項に定められた「100分の10」以上であることにより労働金庫法第32条第4項にもとづく「会員等以外の者から監事の選任」を行い、また、労働金庫法施行令第1条の7第2項に定められた「100分の10」以上であることおよび定款の定めにより、同法第41条の2第3項にもとづく「会計監査人の監査」を受けております。

## ◆定期預金の固定金利・変動金利別内訳(期末残高)

(単位: 百万円)

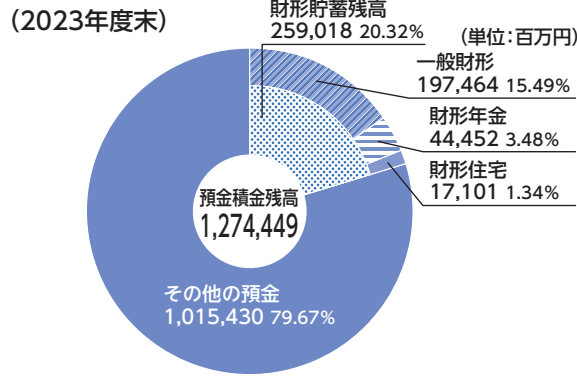
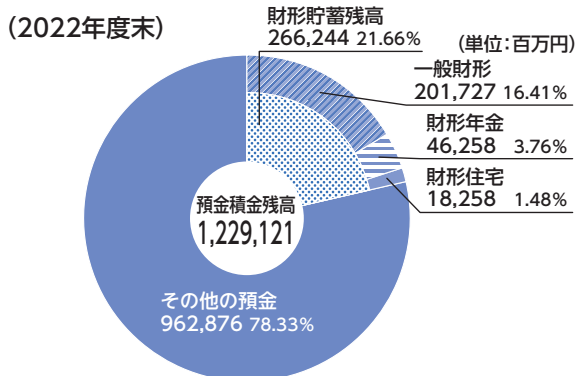
	2022年度末	2023年度末
固定金利定期預金	780,350	799,584
変動金利定期預金	105	87
その他	-	-
合計	780,456	799,671

## ◆預金種類別内訳(平均残高)

(単位: 百万円)

	2022年度	2023年度
流動性預金	441,799	463,604
定期性預金	806,516	798,949
譲渡性預金	20,394	18,339
その他の預金	0	-
合計	1,268,712	1,280,893

## ◆財形貯蓄の状況(期末残高)



# その他の営業状況

## ◆公社債窓口販売実績

(単位: 百万円)

	2022年度	2023年度
国債	363	1,220

## ◆投資信託販売実績

(単位: 百万円)

	2022年度	2023年度
投資信託	2,719	3,762

## ◆預かり資産残高(国債・投資信託)(期末残高)

(単位: 百万円)

	2022年度	2023年度
国債	17,406	14,593
投資信託	13,570	15,885
合計	30,976	30,478